

令和5年度「文化芸術による子供育成推進事業 ユニバーサル公演事業」
出演希望調書 No.1 (共通)

制作団体名	株式会社 CHURA
公演団体名	一般社団法人 沖縄歌舞劇団 美

分野, 種目 (該当する種目に○を付してください。)

分野	該当	種目
【音楽】		合唱, オーケストラ等, 音楽劇, その他
【演劇】		児童劇, 演劇, ミュージカル, ノンバーバルその他
【舞踊】		バレエ, 現代舞踊, その他
【伝統芸能】	<input checked="" type="radio"/>	歌舞伎・能楽, 人形浄瑠璃, 邦楽, 邦舞, 演芸, その他
【美術】		洋画, 日本画, 版画, 彫刻, 書, 写真, その他
【メディア芸術】		映像, メディアアート等, その他

取り組み (該当する取り組みに○を付してください。)

該当	取り組み
	① 障がいを持ったアーティストが活躍する取り組み
<input checked="" type="radio"/>	② 字幕や音声ガイド等を設置するだけでなく、障がいを持った子供たちも主体的に芸術鑑賞・体験ができるよう工夫された取り組み

応募する取り組みが①である場合、アーティストが抱える障がいの種類

--

※採択を受けた場合、実施に向けた調整に当たり、参考とさせていただきます。

応募する区分 (該当する区分に○を付してください。)

該当	区分
<input checked="" type="radio"/>	《D 区分》公演をメインプログラムとする企画
	《E 区分》ワークショップを中心とする企画 ※ ワークショップの一環として実演を披露するものを含みます。

実施可能期間等 (原則として令和5年6月1日(木)～令和6年1月31日(水)まで)

可能期間	令和5年6月1日(木)～令和6年1月31日(水)
連日公演の可否	<input checked="" type="radio"/> 可 / 不可

実施可能地域(実施可能な地域名の前に○を付してください。)

該当	地域	都道府県
○	限定なし	
	北海道	北海道
	東北	青森, 岩手, 宮城, 秋田, 山形, 福島
	南関東	埼玉, 千葉, 東京, 神奈川
	北関東・甲信	茨城, 栃木, 群馬, 山梨, 長野
	北陸	新潟, 富山, 石川, 福井
	東海	岐阜, 静岡, 愛知, 三重
	近畿	滋賀, 京都, 大阪, 兵庫, 奈良, 和歌山
	中国	鳥取, 島根, 岡山, 広島, 山口
	四国	徳島, 香川, 愛媛, 高知
	九州	福岡, 佐賀, 長崎, 熊本, 大分, 宮崎, 鹿児島, 沖縄

団体の概要

【制作団体について】

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃ ちゅら 株式会社 CHURA		
代表者職・氏名	代表取締役 小杉奈津子		
制作団体所在地	〒902-0076 沖縄県那覇市与儀368-13-1F		
制作団体 設立年月	2009年4月		
制作団体 組織	役 職 員	団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 小杉 奈津子 監査役 山田 泰生	制作部 2名、文芸部 5名、舞台部 20名 合計 27名 加入条件: 定期的に琉球舞踊界の中で公募し、オーディションにより選抜する。	
事務体制の担当	専任 ・ 他の業務と兼任	Web サイト等 URL	
本事業担当者	小杉 奈津子	本件連絡先	電話番号 098-987-1327 メールアドレス mail@chura.good.sc
経理処理等の 監査担当の有無	有 ・ 無	経理責任者名	小杉 奈津子

【公演団体について】

ふりがな 公演団体名	いっぱんしゃだんほうじん おきなわかぶげきだん ちゅら 一般社団法人 沖縄歌舞劇団 美		
代表者職・氏名	代表取締役 小嶺和佳子		
Web サイト等 URL	https://www.facebook.com/CHURAOKINAWAJAPAN/		

<p>特別支援学校等における活動実績や障がいを持ったアーティストの活動を拡げる公演等の活動実績</p>	<p>「エキサイティングオキナワ」～琉球舞踊と琉球音楽～</p> <p>2001年 長野県諏訪養護学校</p> <p>2004年 長野県安曇養護学校</p> <p>2009年 愛知県名古屋市立南養護学校</p> <p>2016年 大阪府大阪市立光陽特別支援学校</p> <p>2017年 広島県立呉特別支援学校</p> <p>2018年 高知県立高知若草養護学校</p> <p>・主に鑑賞するスタイルですが、手踊りや参加型の太鼓演舞や、エンディングには「カチャーシー(手踊り)」で全員で踊る参加型の公演。</p> <p>舞踊劇「太陽の花」</p> <p>2022年 沖縄県立宮古特別支援学校</p> <p>コロナの影響でワークショップを開催できなかったため、学校の運動会で生徒が踊ったエイサーを団員が事前に練習し、当日演目の中に組み込んで共演いたしました。</p> <p>また、「とうばーらーま」という八重山地方に伝わる歌の大会で優勝された先生がいらしゃったので、歌のコーナーに特別出演していただいたり、学校の先生方と一緒に作った公演となりました。</p> <p>2022年 沖縄県立沖縄ろう学校</p> <p>字幕・手話通訳・音を振動と光で伝える「Antenna」という機器を使用し細かなリズムまで感じていただいたり、歌のコーナーで手話で振り付けしたり、沖縄の方言クイズを手話で行ったり、普段触れることの少ない琉球舞踊と琉球音楽を身近に感じてもらう取り組みをいたしました。</p> <p>2022年 沖縄県立はなさき支援学校</p> <p>主に知的障害がある生徒さんが多いため、情報量を少なくし、シンプルに歌と踊りで琉球時代の人々の生活を表現することに努め、一緒に楽しむ舞台にいたしました。エイサーは参加型の体験コーナーにして全員参加のワークショップにいたしました。</p> <p>2023年 大阪府岸和田市立桜台中学校(支援学級有り)</p> <p>全4回のワークショップを行い、沖縄のエイサーを先生と生徒の皆さんと共演いたしました。難聴の生徒さんには「Antenna」の機器を使用していただきました。(今年度は台数が少なかったため企業より無償提供いただきました。)</p> <p>2023年 長崎県愛南町立緑小(支援学級有り)</p> <p>ワークショップが行えなかったため、エイサーは体験型に変更</p> <p>2023年 鹿児島県鹿児島市立清水中学校(支援学級有り)</p> <p>2023年 大阪府立交野支援学校</p> <p>ワークショップは車椅子でも行える振り付けに変更し、先生方の協力も得ながらエイサー共演いたしました。</p> <p>2023年 東京都板橋区立板橋第一小学校(支援学級有り)</p> <p>2023年 東京都立八王子東特別支援学校</p> <p>ワークショップが行えないため、当日の演目にエイサー体験コーナーを作り生徒全員に太鼓に触れ合える環境を作り、先生方に協力を得ながらエイサーと一緒に踊る公演の実施となりました。</p> <p>※障害や生徒さん状況を先生方と話し合い、演目内容や演出方法を変更しております。</p>
---	---

令和5年度「文化芸術による子供育成推進事業 ユニバーサル公演事業」出演希望調書 No.2

《D区分》公演をメインプログラムとする企画用

【制作団体名 株式会社 CHURA】

企画名	琉球舞踊で物語「太陽(ていーだ)の花」 ～ 沖縄の歌と踊りと太鼓で楽しく ～	
主な対象学年	小学生・中学生・高校生(幼稚部の鑑賞可能です)	
児童・生徒の鑑賞・体験可能人数の目安	ワークショップ	1名～全校生徒対応可能 基本(本番時共演生徒26名)
	本公演	全校生徒(体育館収容人数)
企画の動画等の資料	公演ダイジェスト ver.URL https://youtu.be/LT_HSj7T0Sg 特別支援学校 ver.URL https://youtu.be/IQ-hwx4f2uQ ろう学校 ver.URL https://youtu.be/vUfyPirGUyl ※ダイジェスト版以外は部外者 URL 公開不可	PW なし

公演について

主な演目	<p>琉球舞踊で物語「太陽(ていーだ)の花」 後半:みんなで楽しく体験コーナー</p>			
原作/作曲 脚本 演出/振付等	<p>舞台監修: 新崎恵子 演出振付: 小嶺和佳子 音楽: 宜保和也</p> <p>通常公演時間(100分)休憩10分込み 短縮公演時間(60分)休憩なし</p>			
著作権	○	制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合)許諾の有無
演目概要	<p>【オープニング】</p> <p>① よ たけ 四つ竹 (古典女踊り) 祝儀舞踊の代表作。南国沖縄を象徴する赤い花、青い空と波打つ白い高波をモチーフにした「花笠(はながさ)」をかぶり、伝統の染色技法で作られた「紅型(びんがた)」を身にまといます。歓迎の喜びを表現する華やかで美しい舞踊は子供達も釘付けになる演目です。</p> <p>【季節は冬—男女が出合い恋に落ちる—】</p> <p>② か な あまかー 加那ヨ一天川 (雑踊り) 愛し合う男女が軽快なリズムにのって恋のしぐさを明るく表現した踊り。舞踊でお互いの思いが表現されており、二人の会話がまるで聞こえてくるようです。</p>			



【季節は、春 ～ 結婚式】

③ かぎやで風^{ふう}（古典祝儀舞踊）

沖縄の結婚式に踊られる代表的な舞踊です。
色鮮やかな衣装を身にまとい、獅子頭や花を持って二人の門出を祝い舞いは結婚式の楽しい雰囲気が伝わってきます。



④ 武の舞^{ぶまい}（創作空手男踊り）

沖縄発祥の空手を舞踊に取り入れた武の舞は、空手の型や、武器を使う古武道の型を音楽に合わせて演じる沖縄独特の舞踊です。
三線や太鼓に合わせて踊る勇壮で力強い舞は圧巻で、子供達に「とってもカッコよかった」と必ずというほど感想文などで書かれる記憶に残る演目です。



【夏 ～ お盆の季節がやってきて、あの世からご先祖様が降りてくる！】

⑤ 獅子舞^{ししまい}（伝統芸能）

沖縄各地に伝わる獅子舞は、中国から伝わったものといわれ、百獣の王・獅子を舞い表すことによって、悪霊を祓い、五穀豊穡と繁栄を祈願します。頭と胴体を二人の人間が息を合わせて操る獅子は、まるで本物の生き物のようです。



子供達も躍動感ある獅子舞に興味津々で、会場全体が盛り上がる場面です。

⑥ アンガマー（八重山諸島伝統芸能）

あの世からご先祖様が現世に現れて、家々を訪問。珍問答や踊りなどで祖先の霊を供養する石垣島独特の伝統行事です。
お面をつけて踊る仕草は愛らしく、仲睦まじいお爺とお婆の陽気でコミカルな踊りは子供達の笑いを誘います。



⑦ エイサー (児童・生徒のみなさんとの共演演目)

エイサーは、旧暦のお盆の最終日に祖先をあの世へ送り出す念仏踊りです。
ワークショップで習ったエイサーを、いよいよ発表！
太鼓の音は魂を揺さぶり、世界中どこに行っても人気の演目です。



⑧ 歌・三線 (沖縄の唄)



どこか懐かしくて、楽しくなる沖縄の音楽を、三線と歌でお届けします。子供たちと、一緒にハヤシ言葉(合いの手)や振付けを入れながら楽しめる歌のコーナーです。

【季節は、秋 ～ 収穫の時期。きつい仕事も歌や踊りで元気に表現】

⑨ マミドーマ(八重山芸能:雑踊り)

大変な畑仕事も、歌いながら楽しく行う、沖縄人々の陽気さが表れた作品です。笑顔で働く姿に、思わずつられ、手拍子や笑みがこぼれる一幕です。



【フィナーレ】

⑩ 打ち晴りてい遊しば

苦難を乗り越え、喜びを分かち合い共に生きていく、明るく陽気でたくましい沖縄の人々を心晴れやかに楽しんで踊り表現し、皆で今日の良き日の喜びを分かち合います。



メンバーと子供達、そして先生も！みんな一緒になって楽しめるフィナーレです！

後半【体験コーナー】

⑪ 手踊りや太鼓体験コーナー

・琉球舞踊の独特な手の動き(こねりて)を練習いたします。



片手 (こねりて) 男手・女手
 両手 (こねりて) 縦方向の動き
 横方向の動き 男手・女手
 音楽に合わせて楽しく踊ります。

・ワークショップでエイサーが出来なかった学校は太鼓の体験コーナーに変更可能
 エイサーの音楽に合わせて太鼓のリズムを練習いたします。



⑫ 公演最後は「カチャーシー」

沖縄の祝い事の最後に踊る踊りで、軽快な音楽に合わせて、喜びや悲しみをすべて
 かき混ぜてみんなで分かち合ひましょう、という「カチャーシー」は、相手を大切に思う
 優しさと、皆んなで共に生きていきたいと思いますという踊りです。
 「カチャーシー」はユニバーサルな舞踊とも言えるでしょう！

公演従事予定者
 の編成
 (1公演あたり)

出演者:12名 / 音響:1名 / 照明:2名 / 舞台スタッフ:2名 / (合計:17名)
 ユニバーサル対応(追加人員)
 [ろう学校] 手話:2名 / 字幕:1名 / 音振動機材操作:1名 / (追加4名)
 [盲学校] 音声ガイド1名 / 音声ガイド音響:1名 / (追加2名)

公演に当たり
 必要な会場条
 件

・舞台の設置場所 (教室 ・ **体育館**)
 ・舞台に必要な広さ : 間口7m 奥行5m 高さ5m(会場に合わせて多少調整可能)
 ・電源容量(主幹ブレーカー容量) 60A
 ・暗転の要否(**要** ・ 不要) ※会場によっては暗転なしで開催可能
 ・その他

会場設営の所
 要時間(タイム
 スケジュール)
 の
 目安

前日仕込み(有・**無**) 会場設営の所要時間(4時間程度)

到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
9時	9時～ 13時	13時30分～ 15時10分	10分	15時30分～ 17時30分	17時

※基本 100 分(前半演目 60 分+10 分休憩+後半 30 分太鼓や手踊り体験コーナー)
 時間短縮 60 分バージョンへ変更可能
 ※実施学校と相談の上生徒に合わせたプログラムに変更可能。
 ※午前公演で入時間が早朝になる場合は、学校側と相談の上、前日の授業終了後の搬入
 や仕込み可能。

派遣について

移動方法の制約等	なし
運搬規模	トラック:2tロング

(内容) 「エイサー(太鼓演舞)を踊ろう！」

1. まずは、本公演の公演内容(物語)の内容を説明し、どの部分で共演するかをお伝えします。自分が演じる役どころや意味をご説明いたします。
2. 共演演目「エイサー」を団員の見本演舞で見て頂きます。
3. 「エイサー」で使用した太鼓や道具や役割の説明。
4. 掛け声の練習。(イヤササ・ハイヤ)
5. 振り付けの練習。
6. 実際に太鼓を持って練習。
道化役のチョンダラーの振付指導。
7. 入退場の練習。
8. 本番同様の練習(リハーサル)



[使用する太鼓3種類(パーランク・ 締め太鼓・ 大太鼓)と配役の紹介]



パーランク



締め太



大太鼓



チョンダラ

大太鼓や締め太鼓は大きくて体力や握力が必要となるため、児童生徒の体力に合わせて太鼓を変更できるようにします。

※子供たちにもわかりやすく、覚えやすい、繰り返しのある振付です。

はじめは、曲ののってすぐに踊ることが困難でも、繰り返すことにより踊れるようになる楽しさが体験できます。

※障がいによってワークショップの指導内容の変更あり。

太鼓に直接触れたり、叩いたりするだけでも楽しく学ぶ事ができます。

サポートの必要な生徒さんも、補助員や先生方の協力を得ながら一緒に楽しく参加する事ができます。

ワークショップは1回から3回まで、ご相談に応じて対応できます。

【ワークショップ1回目】

できる限り全校生徒に参加していただき、本番当日の事前授業にしていきたいと思います。エイサーの説明と見本演舞と全員でエイサーを体験し、リズムと動きを楽しんでもらう。または、太鼓に触れる前に、公演全体の事前学習を行う事が可能です。盲学校の生徒さんには、公演演目や舞踊や楽器などの説明の時間に当てる事で本番を楽しく鑑賞することも可能です。

【ワークショップ2回目】

共演生徒の配役と担当する太鼓(小道具)の説明と基本の叩き方などを練習曲に合わせて振り付けを練習する。

【ワークショップ3回目】

2回目のワークショップで練習した踊りを復習し、本番と同じ配列体系で演舞する練習。リハーサルとして、入場退場まで一連の練習をする。

※ワークショップは学校と相談の上、2回にすることも可能。その場合は共演生徒のみの参加とし、集中的に練習をする。

※ワークショップが1回しか行えない場合は、できる範囲を学校側と相談し、曲を変更したり曲数を減らすなどで調整いたします。

(体制)

主指導者:1名 / 補助者:5名

ユニバーサル対応(追加人員は参加人数により変動あり)※学校と要相談

ろう学校・・・手話:2名追加

盲学校・・・演舞補助 1～3名追加(先生と要相談の上決定)

(目的とする効果)

エイサーは、お盆の最終日(旧暦7月15日)に行われる、「祖先をあの世へ送り出す」念仏踊りです。琉球舞踊と同じく古い歴史のある踊りです。

近年では、運動会の演舞にも取り入れられるほど有名になりましたが、祖先崇拝の強い沖縄では、お盆の大切な行事として大切にされています。踊りながら集落を練り歩く(道じゅねー)は、各家の無病息災や家内安全、繁栄を祈り、祖先の霊を供養する為に行われます。

この演舞を学ぶことによって、子供たちが祖先や両親への感謝の心を深めると同時に命を授かったことの大切さに気づいてほしい。また、生活の中に伝統芸能を取り入れ、喜怒哀楽を踊りの中に込めて、豊かな人間性や生きる力を育むための学びとなればと思います。

観たり聞いたりするだけではなく、参加することにとっても大きな意義があると考えます。太鼓の振動は、人種や言葉を超える人間の表現に使用されてきており、身体全体で感じる感動があります。エイサー(太鼓舞踊)を自分たちにもできる、障がいがあっても文化芸術を発信する側にも立てる、そして表現できることの楽しさを体験していただきたいと思っております。

太鼓の音や振動は耳だけではなく、体全体で感じる事ができます。

またシンプルなりズムは幼児から大人まで楽しむ事ができます。

本番前にワークショップを行うことにより、本番まで練習時間や復習は向上心を高めワクワク感を増す事ができます。練習したことを本番で披露することに、より自信を得る事ができ、伝統芸能に興味を持ってくれれば幸いです。

企画全体について

<p>企画のねらい</p>	<p>[伝統芸能を身近に感じてもらう] 伝統芸能という、子供たちには難しく途中で飽きたり、集中できないのでは？と 考えてしまいますが、我々は分かりやすく物語仕立てにしたり、飽きないように演目 構成しております。美しい着物に踊りや音楽を身体で感じ、本能に響く楽しさを体感 してもらいたいと思います。</p> <p>[舞台鑑賞の楽しさを体感] 健常者と同じような舞台鑑賞が難しいと、初めから舞台鑑賞を諦めたりしている方が 多いと良くお聞します。障がいがあっても、生の舞台の楽しさを感じていただきたい と考えます。</p> <p>[実演者や舞台関係者の学び] ユニバーサル公演の実施で、文化芸術を提供する側の実演者の表現力や音響、 照明、制作のスタッフの工夫は舞台芸術の進歩につながると考えます。 芸術鑑賞は障害の種類によってサポート体制が大きく変わると思います。支援学校 の先生方の意見をお聞きしたり、専門家のアドバイスをいただいたりして、表現の幅 を広げることで、芸術には壁がないことを実感してもらいたいと思っております。 障がいを持っている子供たちの想像以上の感性や感覚の素晴らしさや、純粋さは 我々の想像を超えていることでしょう。きっと提供する側だけでなく、影響を受ける側 にもなることでしょう。</p> <p>[表現する楽しみ] ユニバーサル公演で一番感じていただきたい事は、ワークショップや本公演の体験 コーナで、障害の有無にも関わらず、自分のできることを十分に発揮し、芸術は鑑 賞するだけでなく、自分たちも表現する側になれることを実感して頂き、自分の可 能性を感じてもらいたいと思います。障がいの有無に関わらず、共有できる素晴らし さや文字通り、ユニバーサルな一体感を一緒に感じることができると思います。</p>
<p>特別支援学校等 での実施におけ る工夫等</p>	<p>①第一に一方向的ではないことを重視したいと思います。 公演を行うにあたって、各学校の先生の意見を取り入れることが重要だと思います。 障がいの種類や障害の程度によって、サポート体制は大きく変わると思います。まずは 各学校の状況や子供たちの障害の種類や程度を理解し、専門の先生や、プロの手話通 訳や音声ガイドの方などの意見をお聞きし、舞踊家、演奏家、スタッフが工夫を凝らし、 学校ごとにオーダーメイドの公演を作れる環境づくりが必要と考えます。 通常のワークショップ時の下見や打ち合わせ以上に、数回の打ち合わせが必要です。</p> <p>②各学校別の障害の種類や程度によって、ワークショップの内容を変更し、本公演でのサ ポート(手話通訳や音声ガイド)を使って楽しく感じてもらう。</p> <p>③舞台が始まる前の工夫として、舞台の広さや配置の説明、舞台の美術や衣装の説明な どを行い、空間を認識してもらい、使用する楽器の説明や音色を聞いてもらった後に舞 台を始めることによって、舞台上の空間を認識してもらおうことができると考えます。</p> <p>④出演者にも手話を覚えてもらい、聴覚障害を持った児童とコミュニケーションが取れるよ うに、手話の指導も受けたいと考えております。</p> <p>⑤身体障害に関しましては、車椅子でも踊れる振り付け、片手でも叩ける太鼓など、小道 具にも工夫を凝らしたいと考えております。</p>

	<p>どのパターンも、各学校の先生のサポートが必要、障害の段階に合わせた指導方法を事前に打ち合わせが必要です。その内容によりワークショップの人数と太鼓の種類を各学校に合わせて変更したり、本公演の内容の変更や公演時間も負担がないように短いバージョンも用意する。</p> <p>本公演では、コロナ対策は十分に配慮していくのはもちろんですが、触れ合いなしで、伝えることが健常者よりも難しい点など課題はありますが、各学校の先生や、医療器具(呼吸器系)などを使用している生徒がいる場合は、オンライン公演や廊下などを練り歩く舞台の依頼もあるため、公演が決まった場合は、その学校と打ち合わせを十分に行い、オーダーメイドの舞台が臨機応変に対応することが大切だと思います。</p> <p>学校公演では実施が難しいかもしれませんが、共同開催ができるのであれば、健常者、視覚障がい、聴覚障がい、身体障がい、発達障がいなど色々な方が同時に同じ舞台を見て感動できるような舞台を将来実現できればと思っています。光、音、動き、それぞれに苦手な方がいらして、一緒に楽しめる舞台はとても難しく、制作サイドの一番の課題だと思いますが、ユニバーサル事業を通して学ばせて頂きたいと思っています。</p>
<p>取り組み②(P. 1【募集する取り組み】を参照)で応募する場合、特に重点的に解決に取り組んできた課題(具体的な障がいの種類も記入すること)</p>	<p>【視覚障がいを持った子供へ】</p> <p>ワークショップ</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 太鼓の種類を紹介 太鼓の形状を説明後に叩いて音の違いを感じてもらいます。 ② 太鼓の音遊びを行います。会場広さと音を感じてもらうために、会場のあちこちで太鼓を叩き、音の広がりと空間を感じてもらいます。健常者よりも鋭い聴覚で指導員の位置と太鼓の種類をあたるゲームなどから始めます。(必要であれば音声ガイドを使用する) ③ 各種太鼓を触って体感、叩いて体で太鼓の振動を感じてもらいます。曲に合わせて叩いたり、踊ったりする。十分に距離を保ち、安全を確保の上太鼓を叩いたり、リズムを取りながら動く練習をする。 <p>本公演</p> <ol style="list-style-type: none"> ① できるだけ通常の公演と同じ演出にする。 衣装はもちろんのこと、照明による演出も同様にする。それを音声ガイドで紹介してもらう。(例:暗転から徐々に明るくなる様子や色までも紹介してもらう。琉球舞踊の衣装についての解説や、ゆったりとした動きなのか、コミカルな動きなども音とともに紹介してもらう) ② 舞台転換場面において、SEによる効果音で、波の音や小鳥の囀りなどを使用し、空間を感じてもらう工夫をする。 <p>【聴覚障がいを持った子供へ】</p> <p>ワークショップ</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 太鼓の種類を手話にて紹介 ② まずは太鼓の種類を触って体感、叩いた時の振動を感じてもらいます。 太鼓の大きさと振動の違いを体感。また、子供達の背後やパーテーション越しに太鼓と叩き、どの太鼓だったかを当てるゲームなどを行い、振動音を体で感じてもらう。 ③ 指導員と一緒に同じ振り付けで踊ってみる。 自分で叩き、仲間と合わせて踊る楽しさを感じてもらいます！

	<p>本公演</p> <p>① 手話通訳者に、MC、歌のコーナーでは歌詞、セリフのある演舞の通訳をお願いして物語の内容を理解して楽しんでいただく。</p> <p>② 出演者にも要所要所で手話を使い子供達とコミュニケーションを図ります。</p> <p>【身体障がい・発達障がいを持った子供へ】</p> <p>ワークショップ</p> <p>① 今までの実績で感じたことや、特別支援学校の先生とお話した中では、特に内容を変更することなく実施可能と考えております。</p> <p>もちろん、車椅子でも踊れる上半身の振り付け、または太鼓を持たずに叩ける様に工夫したり、参加する子供の障害の度合いで振り付けを変更いたします。</p> <p>本公演</p> <p>① 基本は通常と同じ公演を目指しますが、MC をゆっくり分かりやすくしたり、学校側と協議の上、共演部分の構成を変更できるようにいたします。</p> <p>(例:共演部分の時間を余裕を持って構成に変更し、楽しく参加できるようにする)</p> <p>【身体的機能障がいを持った子供へ】</p> <p>① 肝機能障がい・心臓機能障がい・呼吸器機能障がい・腸などの機能障がいなどの障がいをもった子供は、病院に併設されている学校に病棟から体調の良い生徒が登校している場合は、さまざまな医療機械(呼吸器など)を装着したままの鑑賞になると思いますので、ベッドに横になったままでも鑑賞できるように舞台がある体育館ではなく、医療機器に対応できる部屋でも鑑賞できるように、狭い場所でも踊ったり、歌ったりできる演目にし、音響機器や照明機材を最小限にしたミニ公演を可能とする。</p> <p>※特別支援学校は複数の障害を抱えたり、一つの学校で違う障害の生徒さんがいらっしゃる場合があります。その場合は先生方と相談の上、ワークショップや本公演での工夫を凝らし、子供達が楽しめる演出に取り組みます。</p>
<p>協力・連携機関及び団体内における専門員の配置等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人 シアター・アクセシビリティ・ネットワーク(TA-net) 活動分野：障がい者、福祉、文化・芸術の振興、行政への改策提言 活動実績：多岐にわたるため (URL 添付) https://ta-net.org ・沖縄聴覚障害者情報センター 活動分野：沖縄県盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業実施 機材貸し出し等

【令和5年度文化芸術による子供育成推進事業－ユニバーサル公演事業－実施条件等確認書①】

ID	UNI-12	分野 (大項目)	伝統芸能	分野 (中項目)	-	区分	D区分
公演団体名	一般社団法人沖縄歌舞劇団 美			制作団体名	株式会社CHURA		

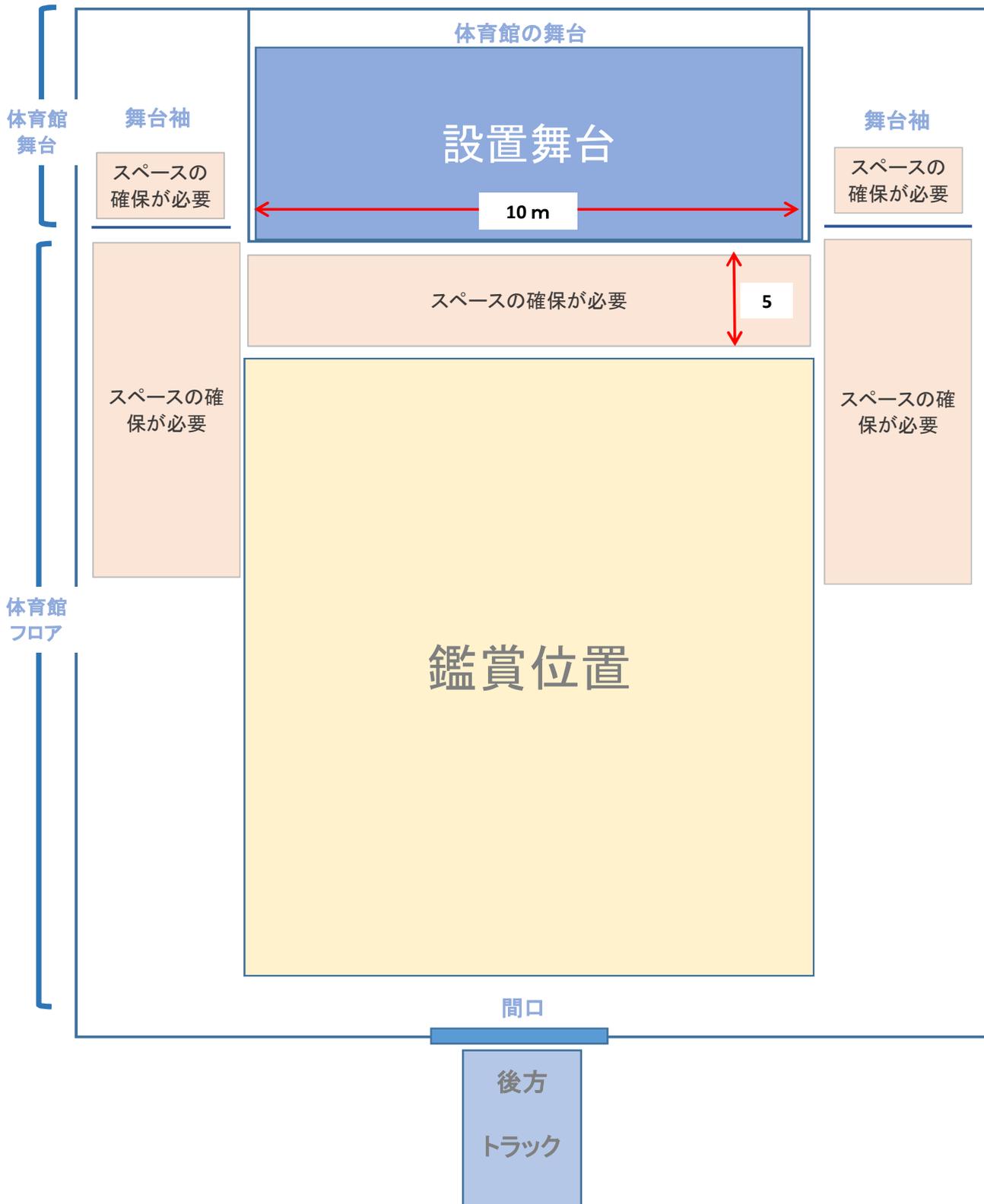
① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等						応相談		
控室について	必要数 *	不要	条件				可		
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *		2tトラック	1台	中型バス	1台	可		
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細		中型バスの駐車スペースがない場合は、送迎のみとし、別場所待機可能。						
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ		2tトラックロング(幅:2m 長さ:7m 高さ:3m)				可		
	搬入車両の横づけの要否 *		要				可		
	横づけができない場合の搬入可能距離 *		10m以内				可		
	搬入経路の最低条件		<ul style="list-style-type: none"> ・できる限り階段のない経路が望ましい。 ・屋根のある経路が望ましい。 				可		
	理由		<ul style="list-style-type: none"> ・音響照明など重量のある機材があるため。 ・雨天時に楽器、小道具や着物、機材を濡らさないため。 ・階段搬入や機材車の駐車位置が遠い場合は仕込み時間を多少調整させていただく場合があります。 						
	設置階の制限 *		問わない。2階以上不可。エレベーターの設置等があれば2階以上も可				可		
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.5m	高さ	1.8m	可		
WSIについて	参加可能人数	通常、本番共演する生徒参加とさせて頂いておりますが、体育館で体を動かせるスペースが確保できる人数であれば対応可能です。					可		
	学年の指定の有無 *	あり	指定学年 *	中学年	高学年	可			
	所要時間の目安 単位:分	90分程度、参加人数が多い場合は多少変更あり。					可		
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調査」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。						
	鑑賞可能人数		フロアサイドの機材置き場を確保した、体育館収容人数				可		
	舞台設置場所 *		ステージ上・フロア(ステージ前5m)				可		
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル		幅	10m	奥行	5m	高さ	指定無し	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *		要				可	
		舞台袖スペースの条件 *		舞台袖に荷物が無い状態				可	
		緞帳 *	要		バトン *	要		可	
	遮光(暗幕等)の要否 *		要		理由	照明効果を高めるためですが、ない場合も対応いたします。		可	
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		要		※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。		可	
		ピアノの事前調律 *		不要				—	
	フロアを使用する場合の条件		バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			可	
	公演に必要な電源容量		60A		※主幹電源の必要容量			可	
	その他特記事項							応相談	
緞帳やバトンがない場合も公演可能です。							可		
ステージがない学校の場合はフロアにて対応させていただきます。							可		
ピアノが舞台上にある場合は、舞台端に移動させていただきます。							可		

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.5m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		10m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。



UNI-12	株式会社CHURA	前日仕込みの有無	なし
D区分	一般社団法人沖繩歌舞劇団 美	伝統芸能	

6月1日	木	○
6月2日	金	○
6月3日	土	
6月4日	日	
6月5日	月	○
6月6日	火	○
6月7日	水	○
6月8日	木	○
6月9日	金	○
6月10日	土	
6月11日	日	
6月12日	月	○
6月13日	火	○
6月14日	水	○
6月15日	木	○
6月16日	金	○
6月17日	土	
6月18日	日	
6月19日	月	○
6月20日	火	○
6月21日	水	○
6月22日	木	○
6月23日	金	○
6月24日	土	
6月25日	日	
6月26日	月	○
6月27日	火	○
6月28日	水	○
6月29日	木	○
6月30日	金	○
7月1日	土	
7月2日	日	
7月3日	月	○
7月4日	火	○
7月5日	水	○
7月6日	木	○
7月7日	金	○
7月8日	土	
7月9日	日	
7月10日	月	○
7月11日	火	○
7月12日	水	○
7月13日	木	○
7月14日	金	○
7月15日	土	
7月16日	日	
7月17日	海の日	
7月18日	火	○
7月19日	水	○
7月20日	木	○
7月21日	金	○
7月22日	土	
7月23日	日	
7月24日	月	○
7月25日	火	○
7月26日	水	○
7月27日	木	○
7月28日	金	○
7月29日	土	
7月30日	日	
7月31日	月	○

8月1日	火	
8月2日	水	
8月3日	木	
8月4日	金	
8月5日	土	
8月6日	日	
8月7日	月	
8月8日	火	
8月9日	水	
8月10日	木	
8月11日	山の日	
8月12日	土	
8月13日	日	
8月14日	月	
8月15日	火	
8月16日	水	
8月17日	木	
8月18日	金	
8月19日	土	
8月20日	日	
8月21日	月	
8月22日	火	
8月23日	水	
8月24日	木	
8月25日	金	
8月26日	土	
8月27日	日	
8月28日	月	○
8月29日	火	○
8月30日	水	○
8月31日	木	○
9月1日	金	○
9月2日	土	
9月3日	日	
9月4日	月	○
9月5日	火	○
9月6日	水	○
9月7日	木	○
9月8日	金	○
9月9日	土	
9月10日	日	
9月11日	月	
9月12日	火	
9月13日	水	
9月14日	木	
9月15日	金	
9月16日	土	
9月17日	日	
9月18日	敬老の日	
9月19日	火	○
9月20日	水	○
9月21日	木	○
9月22日	金	○
9月23日	秋分の日	
9月24日	日	
9月25日	月	
9月26日	火	
9月27日	水	
9月28日	木	
9月29日	金	
9月30日	土	

10月1日	日	
10月2日	月	○
10月3日	火	○
10月4日	水	○
10月5日	木	○
10月6日	金	○
10月7日	土	
10月8日	日	
10月9日	スポーツの日	
10月10日	火	○
10月11日	水	○
10月12日	木	○
10月13日	金	○
10月14日	土	
10月15日	日	
10月16日	月	
10月17日	火	
10月18日	水	
10月19日	木	
10月20日	金	
10月21日	土	
10月22日	日	
10月23日	月	
10月24日	火	
10月25日	水	
10月26日	木	
10月27日	金	
10月28日	土	
10月29日	日	
10月30日	月	○
10月31日	火	○
11月1日	水	○
11月2日	木	○
11月3日	文化の日	
11月4日	土	
11月5日	日	
11月6日	月	○
11月7日	火	○
11月8日	水	○
11月9日	木	○
11月10日	金	○
11月11日	土	
11月12日	日	
11月13日	月	○
11月14日	火	○
11月15日	水	
11月16日	木	
11月17日	金	
11月18日	土	
11月19日	日	
11月20日	月	○
11月21日	火	
11月22日	水	
11月23日	勤労感謝の日	
11月24日	金	
11月25日	土	
11月26日	日	
11月27日	月	
11月28日	火	
11月29日	水	
11月30日	木	

12月1日	金	
12月2日	土	
12月3日	日	
12月4日	月	
12月5日	火	
12月6日	水	
12月7日	木	
12月8日	金	
12月9日	土	
12月10日	日	
12月11日	月	
12月12日	火	
12月13日	水	
12月14日	木	○
12月15日	金	○
12月16日	土	
12月17日	日	
12月18日	月	○
12月19日	火	○
12月20日	水	○
12月21日	木	○
12月22日	金	○
12月23日	土	
12月24日	日	
12月25日	月	
12月26日	火	
12月27日	水	
12月28日	木	
12月29日	金	
12月30日	土	
12月31日	日	
1月1日	元日	
1月2日	火	
1月3日	水	
1月4日	木	
1月5日	金	
1月6日	土	
1月7日	日	
1月8日	成人の日	
1月9日	火	○
1月10日	水	○
1月11日	木	○
1月12日	金	○
1月13日	土	
1月14日	日	
1月15日	月	○
1月16日	火	○
1月17日	水	○
1月18日	木	○
1月19日	金	○
1月20日	土	
1月21日	日	
1月22日	月	○
1月23日	火	○
1月24日	水	○
1月25日	木	○
1月26日	金	○
1月27日	土	
1月28日	日	
1月29日	月	○
1月30日	火	○
1月31日	水	○